

期待しています！

みんなの議会



議会報告会



小野一志さん
二木二丁目

市民参加に工夫を

開かれた議会、市民参加型議会の実現を目指し、平成22年10月から議会報告会が開催されていますが、参加者より報告する議員の数が多会場もあるようで、市民の関心はまだまだ低いというのが現状ではないでしょうか。関心を高める方策として、市民に関心が高いテーマについて、各会派による公開討論や市民との意見交換を行うなど、多くの市民が参加できる工夫が必要と感じます。

例えば、最近の関心事では「議員報酬やボーナスカット」などいかがでしょうか。

議員の資質



安藤直之さん
押分孫助原

質問の内容を検証

時間の許す限り「一般質問通告一覧表」を見て、関心のある質問事項を傍聴しています。質問内容を検証しますと、同じ内容の質問が多々あるので、各会派で重複しないようにすべきだと思います。また一般質問に似合わない質問もあり、議員の資質に問題があるのかと考えさせられます。議員の数も名取市と比較すると多過ぎる。減らして少数精鋭で臨めば内容の濃い質疑応答ができるのでは。加えて人件費の削減になり、市の財政削減に寄与すると思います。なお会期も一部土日・夜間開催を検討しては。

私もひとこと

傍聴席から

11月議会 (傍聴者数 9)
12月議会 (傍聴者数39)

70代 男性

議会への出席率、質問回数を表示してほしい。

60代 男性

文字数に限りがあり難しいと思うが、傍聴で聴いたこと「だより」の報告との差が大きい。

20代 女性

一般質問が会話形式になっており、とても読みやすい。

20代 男性

真剣に取り組んでいる様子で安心していい。

市議会だよりの感想

70代 男性

執行部の議案を追認するだけの議会であってほしくない。

20代 女性

正面の傍聴席をガラス張りにし手すりを下げると、市長の表情がもっと見えると思う。

60代 男性

失格だ。(他の)議員が質問しているのに、集中できない議員がいる。議員